

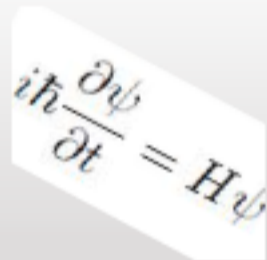
セミナー通信

復刊第14号 2013年2月発行



公開セミナー「精神分析の未来形—精密なサイエンスとしての可能性を探る」

公開セミナー
精神分析の未来形
厳密なサイエンスとしての可能性を探る



- 日時：2013年2月9日（土）13:30～16:30(開場時間も13:30になります)
- 会場：日仏会館（東京・渋谷区恵比寿3-9-25）509号室
- 講師：藤田博史（精神分析医）
- 第2講：「そもそも精神分析とはなにか？」
精神分析はサイエンスなのか？」
- 聴講料：1,000円
- ご予約・お問い合わせはユーロクリニック文化部まで
(tel: 042-308-7637 E-mail: ys@euroclinique.com)

☆セミナーの受講者には『受講証』を発行します。
詳しくはこちらをご覧ください。



マップをクリックすると拡大表示
することができます。

日仏会館の場所は、恵比寿駅東口から、「動く歩道」経由で
恵比寿ガーデンプレイス方面、徒歩10分

目次

2013年2月 復刊第14号

セミナー断章 2013年1月の記録より



セミナー断章は新シリーズ「精神分析の未来形」の
第1回。テーマは「精神分析の過去・現在・未来」
これまで同様、セミナー講義の一部分を
皆様にご紹介するものですが
内容の刷新に合わせて、抜粋の方法も変えてみました。
どう変わったかはどうぞ本文で確認してみてください。
記事はこちらからどうぞ。

テキスト効果 芸術編 第2回

今回は芸術編の第2回

テーマは「神と人形～眼差しと不気味なもの」

ハンス・ベルメールは主に20世紀前半に活躍した

アーティストで、日本では澁澤龍彦のエッセイが知られていますが

海外では1980年代以降それとはだいぶ異なる文脈で注目を

集めました。今回はベルメールをめぐるさまざまな言説を通して

現代美術における「対象」の諸問題を考察します。



[記事はこちらからどうぞ。](#)

編集後記



新しい航海をはじめた公開セミナー

「精神分析の未来形」

寒い日々が続きますが、

今月も恵比寿の日仏会館509号室で

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

[PAGE TOP](#) 炎

=====

精神分析医 藤田博史による
公開セミナーの予告と記録
SEMINAIRE OUVERT PERMANENT
février 2013

『セミナー通信』Webマガジン版
2013年2月発行 「セミナー通信 復刊第14号 2013年2月号」
発行 ユーロクリニック文化部 EUROCLINIQUE Division Culturelle
編集 ユーロクリニック文化部 榊山裕子
Tel:042-308-7637 E-mail: ys@euroclinique.com

=====

Copyright 2011-2013 EURLCLINIQUE Division Culturelle. All Rights Reserved.